(略称)マレイシアとの航空協定付表修正取極

日本側書簡	付表	マレイシア側書簡	目 次					
						平成	平成	平成
						二年 十月	二年	二年
						十月	九月	九月
						十九日	十二日	十二日
					(外務省	告示	効力発生	クアラ
五二〇	一五一七	一五一七	ページ		告示第E		崔	· ランプ
J	T	٦	V		(外務省告示第四八一号)			二年 九月 十二日 クアラ・ランプールで

航 定 空業務 の 付 表 に の 関 修正 する日本国政府とマレイシア に 関する交換公文) 政府との間

の

1 シア側 書簡)

訳文)

n 年及び千九 九百七十二年、 政 し千九百九 一日にクアラ・ た協議 書簡をもって啓上い 府と日 に Ī 百 本 夃 + 国 千 + する光栄を有します。 年三月六日 政 府 九 九 ランプー との 百八 に たします。 間 修 + の から八日まで Ē ル 年 で署 協定 さ ħ 千九百八十五 (以下「協定」という。 た航空 名され、 本官は、 一業務 の 千 干 間 に関 年、 九百六十七 東京において行わ 九百六十五年二月 でする 千九百八十八 7. V しに イシ 千

付 表 の付表が

次

のとおり修正されるべ

って提

案する光栄を有します。

本官は

更に、

前記の協議

におい

て到 きことを

達

l

た合

7

レ 日意に

1

シ ア 従

政府 い

に 協

Ι 路 線 日本 国 の 又は二以上の指定航空企 一葉が 两方 间 に運 営す る

Α シ テ ンガ イ | B 本 ボ バ 国 1 ン コ ル の ッ 地 ジ ク 点 ı i カ 台 シ ı ン 北 ガ ١ ボ 香 } 港 1 ル ١ マ ニラ ク Ż ı . ホ ランプール Ì チミ ン ・

レイシアとの航空協定付表修正取極

В

東京

i

クア

ラ

.

ランプー

ル

及び以

遠の

地

点

(Malaysian Note)

Kuala Lumpur, September 12,

Excellency,

referred to as the "Agreement"). 1972, 1980, 1985, 1988 and 1989 (hereinafter on February 11, 1965, as amended in 1967, Japan for Air Services signed at Kuala Lumpur Government of Malaysia and the Government of consultations held in Tokyo from March 6 to 8 1990, concerning the Agreement between the I have the honour to refer to the

honour to prepose, on behalf of the G of Malaysia, that the Schedule to the Agreement be amended as follows: said consultations, I now have further the Pursuant to the agreement reached at behalf of the Government

Schedule

- Routes to be operated in both directions by the designated airline or airlines of Japan:
- > Jakarta Singapole -Manila Points Ho Chi Minh City - Bangkok -าก Japan - Taibei - Hong Kong -Kuala Lumpur - Singapore
- ₿. beyond Tokyo -Kuala Lumpur and one point

マ

- С \Box 本 囯 内 の 地 点 ŀ べ ナ
- D 7 Н レ 1 本 シ 国 ア 内 内 の 地 点 地 ı 点 クアラ • ランプール及びペナン以外 の
- Π す る マ 路 レ 線 1 シ ア の __ 又は二以 上 の 指 定 航 空企 業 が 両 方 向 に 運 営
- Α 注 1 マ レ 1 シ ı ア 香 内 港 l の 地 7 = 点 ラー 1 バ ンコ 台 北 ッ ١ ソ ク ゥ 1 راا ホ 1 1 東 チ Ξ. 京 ١ ン・ ソ ゥ シ ル テ 1
- 7 V 1 シ ア の 地 点 ı 福 岡

В

ア

ラ

1

ル

1

ì

j:

É.

及 び

注

2

サ ク

ン

フ

ラ ラ

ン

シ プ

ス

コ

又

は 東

口 京

ス

• 木

ア j

ン 11

ジ

J.

ル

ス 1

(注 3

С

D

7

1

シ

ア

の

地

占

I

名古

- 注 1 上の きる。 ル ル 7 着 陸 の イ 0 運 シアの一 ため 航 を の地点としての 行う間、 医は二以 ホー Ŀ チミン・シテ T) み 揘 運航 1. 注 航 空企 を行うことがで 1 紫 ij ^ は技術 ホ
- 注 2 とホ しない。 マレ ノルル イシアの一又は二以上の指 との 間 に お ŀ١ て第 五 の 定航 自 由 空企業は、 の 運 輸権 を行 東京 使
- 注 3 の航 れか 、務を行 7 の V 空当局 地点 イシア っ τ に を の い 対 選 ない 沢 し九 又 す á 他 + は二以上 の 日前に Z が地点 ح が 通 の指 で そ 告 き こるも の選 定航 を行うことに 沢 空企 の を変更するこ とし、 業 は、 ょ 日本国 ŋ , い ず
- う協 でなけ ず 定 文業務 'n が n か は、 力方 できる。 ばならな の そ ō 綿 締約 約国 い 国の 0) ただし、 又は 領域 内 特 二以上 定 の 路 一の指 線 地 上の 点を 定 他 起点とするも 航空企業が行 の 地 点は

Ш

の

Points in Japan - Penang.

9

- Ö Points in Japan - one point other than Kuala Lumpur and Penang. in Malaysia
- II. Malaysia: by the designated airline or airlines of Routes to be operated in both directions
- P Manila - Taibei - Seoul - Tokyo - Seoul. Minh City (Note 1) - Hong Kong Points in Malaysia - Bangkok -Но Chi
- 8 and 2) - San Francisco or Los Angeles Kuala Lumpur -(Note 3). Tokyo - Honolulu (Notes
- ? Points in Malaysia -Fukuoka.
- D. Points in Malaysia - Nagoya.
- Note 1: or they may only operate into Ho technical landing. Chi Minh City as a point for or are operating into Honolulu, airline or airlines of Malaysia For so long as the designated
- Note 2: between Tokyo and Honolulu. fifth freedom traffic rights of Malaysia shall not The designated airline or airlines exercise
- Note ω. Japan, may change such the aeronautical authorities of point and, upon a 90 day notice of Malaysia may select either The designated airline or airlines point not being served. selection to
- III. designated airline or airlines of either Contracting Party shall begin at a point The agreed services provided by the in the territory of that Contracting

いずれかの又はすべての飛行に当たって、その一又は二以上

の指定航空企業の選択により省略することができる。

府間 ψ 日付の日に効力を生ずることを提案いたします。 のであるときは、 .の合意を構成するものとみなし、その合意が閣下の この書簡及びその旨の閣下の返簡を 返簡の 両国政

本官は、

更に、 前

記の提案が日本国

政府にとって受諾

し得る

本官は、以上を申し進めるに際し、 ここに重ねて関下に向

って敬意を表します。 千九百九十年九月十二日にクアラ・ランプールで

か

マ レイシア外務次官 カミル・ジャファー

マレイシア駐在日本国特命全権大使 中平 立閣下

> routes may, at the option of the designated airline or airlines concerned, be omitted on any or all Party, but other points on the specified

regarded as constituting an agreement between the two Governments which shall enter into Excellency's reply to that effect shall be Government of Japan, I have further the honour to propose that this Note together with Your force on the date of Your Excellency's reply. If the above proposal is acceptable to the flights.

highest consideration. I avail mystelf of this opportunity to renew to Your Excellency the assurances of my

Ministry of Foreign Affairs Secretary-General Malaysia

(Signed)

Datuk Ahmad Kamil Jaafar

and Plenipotentiary of Japan Ambassador Extraordinary Mr. Noboru Nakahira to Malaysia His Excellency

マレイシアとの航空協定付表修正取極

(日本側書簡

(訳文)

の書簡に言及する光栄を有します。書簡をもって啓上いたします。本使は、本日付けの閣下の次

マレイシア側書簡

光栄を有します。 合意が本日効力を生ずることを日本国政府に代わって確認する 問 る 題に 旨を閣下に通報 本使は 関する В 両国 本 国 政府間 するとともに閣下 政 府 かゞ マレ の 合意を構成するも イシア政府の前 の書簡及びこの返簡がこの 記の のとみな 提案を受諾 Ū, その す

千九百九十年九月十二日にクアラ・ランプールでって敬意を表します。本使は、以上を申し進めるに際し、ここに重ねて閣下に向本使は、以上を申し進めるに際し、ここに重ねて閣下に向

か

マレイシア駐在日本国特命全権大使 中平 立

マレイシア外務次官 カミル・ジャファー閣下

(Japanese Note)

Kuala Lumpur, September 12,

1990

Excellency,

I have the honour to refer to Your Excellency's Note of today's date, which reads as follows:

"(Malaysian Note)"

I have the honour to inform Your Excellency that the Government of Japan accepts the above proposal of the Government of Malaysia and to confirm, on behalf of the Government of Japan, that Your Excellency's Note and this reply shall be regarded as constituting an agreement between the two Governments on this matter, which enters into force on this date.

I avail myself of this opportunity to renew to Your Excellency the assurances of my highest consideration.

(Signed) Noboru Nakahira
Ambassador Extraordinary
and Plenipotentiary of Japan
to Malaysia

His Excellency
Datuk Ahmad Kamil Jaafar
Secretary-General
Ministry of Foreign Affairs

Malaysia

集第一六一五号参照)の付表を修正するものである。

この取極は、昭和四十年に発効したマレイシアとの航空協定(昭和四十年二国間条約集及び条約

マレイシアとの航空協定付表修正取極